＊下記工事について適正に監理を行い法に適合していることを確認しましたので関係資料を添付し報告いたします。

鉄筋コンクリート造中間検査チェックシート

建築敷地の所在地	
確認年月日・番号	
建築主住所氏名	TEL
工事監理者住所氏名	TEL
工事施工者住所氏名	TEL

項目		照合内容	照合を行なった設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果	検査機関用①1 検査方法②2 A：目視検査 B：計測検査 C：監理者報告	結果 良否	結果 備考
①敷地	敷地の形状、高さ、衛生及び安全	a）敷地の高さ、形状、寸法、道路との接続状況 b）擁壁の設置状況 c）建築物の配置					A ・ C		
②全体	共通	a）柱、はり、壁、スラブの位置の確認					A ・ C		
		b）かぶり厚さの確保					A・B・C		
		c）鉄筋の材質（ＪＩＳ規格）の確認					A・B・C		
		d）コンクリートの材質（ＪＩＳ規格）の確認					C		
③地盤・基礎	支持地盤	a）支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認					A ・ C		
	基礎・くいの種類、配筋	b）基礎の種類、くいの工法、長さ、径、位置、偏心による補強等の確認 c）ベース寸法、主筋の径、本数、位置、定着等の確認					A・B・C		
	地中ばり	d）地中ばりの断面寸法、主筋径、本数、位置、定着方法、継手（位置、長さ）、あばら筋の位置、径、間隔、形状、偏心による補強等の確認（参考：配筋指針「基礎」等）					A・B・C		
④柱	一般階主筋	a）柱寸法、主筋の径、本数、配置（方向）、偏心による補強等の確認（参考：配筋指針「基礎ばり」等）					A・B・C		
		b）２段筋の位置（間隔）の確認（参考：ＪＡＳＳ５「鉄筋間隔・あきの最小寸法」等）					A・B・C		

	最上階主筋	c）柱頭鉄筋の止まり高さ、主筋の出隅のフックの確認 最上階の主筋のはりに対する定着確認（参考:配筋指針「柱頭（最上階）の配筋」等）					A・B・C		
	最下階主筋	d）最下階の主筋の基礎に対する定着確認（参考：配筋指針「柱脚（最下階）の配筋」等）					A・B・C		
	定着・継手	e）主筋の継手位置の確認（参考：ＪＡＳＳ５「柱筋の継手の位置及び定着」等）					A・B・C		
		f）ふかしの大きさによる配筋補強確認（参考：配筋指針「柱・梁の打増しコンクリート補強筋」等）					A・B・C		
	帯筋	g）鉄筋径、間隔、本数（副帯筋共）及び形状の確認（参考：配筋指針「帯筋、副帯筋の一般形状」等）					A・B・C		
		h）主筋絞り部、折曲げ部の帯筋補強の確認(参考:配筋指針「柱筋の絞り位置と絞り方」等)					A ・ C		
		i）仕口部分の帯筋の配置確認（参考：配筋指針「帯筋の配筋間隔について」等）					A・B・C		
		j）第一帯筋と柱頭の拘束帯筋の位置確認（参考：配筋指針「帯筋の配筋間隔について」等）					A ・ C		
		k）帯筋のフック形状、結束の確認（参考：配筋指針「帯筋の一般形状」等）					A・B・C		
⑤はり	はり主筋	a）はり断面寸法、はり主筋の径、本数及び位置の確認					A・B・C		
		b）中吊り筋の間隔の確保、長さ確認（参考：ＪＡＳＳ５「鉄筋の間隔・あきの最小寸法」及び配筋指針「はり端部・中央部の配筋」等）					A・B・C		
	定着・継手	c）はり筋の定着長さ、位置確認（参考：ＪＡＳＳ５「はり筋の定着」、ＲＣ規準「仕口への定着」等）					A・B・C		
		d）重ね継手の位置と長さ確認（参考：ＪＡＳＳ５「梁筋の継手の位置」「鉄筋の重ね継手の長さ」等）					A・B・C		
		e）はり筋出隅部の鉄筋端部のフック確認					A・B・C		

	ふかし、貫通孔補強	f）ふかしの補強方法が適切か、貫通孔補強の確認（評定品の仕様確認）（参考：配筋指針「柱・梁の打増しコンクリート補強筋」「はりの貫通孔補強」等）					A・B・C		
	あばら筋	g）あばら筋の径、本数（副あばら筋共）とピッチの確認					A・B・C		
		h）あばら筋のフック形状、結束の確認（参考：配筋指針「あばら筋の形状」等）					A・B・C		
	片持ちばり	i）片持ちばり主筋の定着、あばら筋の確認（参考：配筋指針「片持ちばりの配筋」等）					A・B・C		
	小ばり	j）小ばり配筋の位置と定着確認（参考：配筋指針「小ばりの端部・中央部の配筋」「定着」等）					A・B・C		
⑥スラブ	スラブ筋	a）スラブ厚さの支持条件、寸法、鉄筋のピッチと径の確認					A・B・C		
		b）主筋配置（短辺・長辺とベンド配筋））の確認（参考：配筋指針「床スラブ」等）					A ・ C		
	定着、重ね継手	c）定着と長さと方法（はり定着、隣接スラブ、段差スラブ定着）					A・B・C		
		d）片持スラブの定着と上端筋位置確保（先端壁有無）（参考：配筋指針「片持スラブ」等）					A・B・C		
		e）継手の位置と長さ（参考：配筋指針「床スラブ継手位置」等）					A・B・C		
	補強筋等	f）床スラブの出入隅の補強（参考：配筋指針「床スラブに関するその他事項」等）					A・B・C		
		g）開口部補強配筋確認（参考：ＲＣ規準等）					A・B・C		
		h）階段部配筋と補強筋確認（参考：配筋指針「階段」等）					A・B・C		
⑦壁	壁筋	a）壁厚、鉄筋の径、ピッチ、位置（土圧壁主筋・階段受筋）の確認					A・B・C		
	定着・重ね継手	b）定着確認（はり、柱、スラブ、壁定着）（参考：ＪＡＳＳ５及び配筋指針「壁筋の定着」等）					A・B・C		

		c）重ね継手の位置と長さの確認（参考：ＪＡＳＳ５及び配筋指針「壁筋の継手の位置」等）					A・B・C		
	補強筋等	d）開口補強配筋確認（参考：配筋指針「壁開口補強」等）					A・B・C		
		e）スリット（完全、部分）の位置、形状及び配筋確認（参考：構造規定「スリットの配置及び詳細」等）					A・B・C		
⑧その他	設備配管	a）設備配管（ＣＤ管等）の配置確認					A ・ C		
	ガス圧接継手	b）圧接部の長さおよび膨らみの直径、圧接面のずれ、鉄筋中心軸の偏心量の確認					A ・ C		
		c）圧接部の検査（引張試験、超音波探傷試験等）の検査個所、検査率、合格率等の確認（参考：ＪＡＳＳ５「ガス圧接継手」等）					C		
	特殊鉄筋継手	d）工法の仕様の確認					A・B・C		
		e）認定、評定品以外の場合の、モルタル、グラウト材又はトルク確認					A ・ C		
	型枠並びに既存打設部分状況確認	f）型枠及び支柱の締付け、清掃状況確認（参考：ＪＡＳＳ５「型枠の検査」等）					A ・ C		
		g）ジャンカ処理、型枠等木片撤去補修確認（参考：ＪＡＳＳ５「不具合とその修理方法の例」等）					A ・ C		
		h）基礎、柱、はり、床版、壁の躯体寸法の確認					B・C		
		i）型枠支柱存置期間の確認					A ・ C		
		j）コンクリート打設後の養生（参考：ＪＡＳＳ５「養生」等）					A ・ C		
		k）コンクリート調合及び圧縮強度の確認（参考：ＪＡＳＳ５「構造体コンクリート」強度の検査等）					C		
⑨	不具合の処置及び照合結果の考察								
⑩	添付図書	□杭工事施工報告書(杭芯ずれ検討図) □鉄筋ﾐﾙｼｰﾄ □鉄骨ﾐﾙｼｰﾄ □ｺﾝｸﾘｰﾄの圧縮強度試験報告書（四週圧縮強度）、塩化物料、ｱﾙｶﾘ骨材反応等の試験または検査表 □圧接、溶接等の超音波探傷検査結果報告書							

㊟1　検査機関とは、建築主事又は指定確認検査機関をいう。

㊟2　検査の方法

（A：工事現場で目視により検査する。B：工事現場で検査機器等を用いて計測検査する。C：工事監理報告等の確認による）